

組合関係の会議と催事

[2024年10月]

1日(火)

(輸出入/東京) **「貿易実務の基礎研修会」<会場集合形式+ライブ配信>**

輸入組合・輸出組合・(一社)テキスタイル倶楽部共催で開催し、組合員企業より27社77名の申し込みがあった。

講師:川合利直ロジスティクス委員長(MNインターファッション株式会社)

時間:10時~16時

会場:テレコムセンタービル

研修内容:

序章 貿易実務とは?	第7章 取引決済方法 代金決済(為替)
第1章 市場調査とマーケティング	第8章 保険
第2章 貿易取引の形態	第9章 外国為替
第3章 引き合いから契約まで	第10章 貿易関係法規
第4章 インコタームズ	第11章 関税制度
第5章 貨物の輸送	第12章 輸出入通関と船積み・荷受けの手順
第6章 船積書類	第13章 クレームとその解決

※大阪地区と名古屋地区は、9月に実施した。

1日(火)~31日(木)

(輸出入/WEB) **「第2回 繊維入門セミナー」**

(動画提供及び講師:(一財)ボーケン品質評価機構)

輸入組合・輸出組合・(一社)テキスタイル倶楽部共催で開催し、2講義のオンデマンド配信を行い、組合員企業より約131名の申し込みがあった。

概要:(第一回配信期間:10月2日(月)~31日(火))

(1)縫製品に関する基礎知識/講師:藤村永遠氏

(2)品質表示に関する基礎知識/講師:岡野優子氏

15日(火)

(輸出入/台北) 紡拓会主催による「第28回 Taipei Innovative Textile Application Show (TITAS)」が台湾/台北で開催され、事務局が開幕式に出席・参観した。今年のテーマは、「サステナビリティ、ファンクション、インテリジェントオートメーション製造」の3つをコアテーマとし、サステナビリティ素材とファンクション素材の紹介をしたほか、テキスタイルの製造加工業務の向上に役立つ繊維機械やインテリジェントオートメーションの縫製機器などが展示された。

15日（火）～17日（木）

（輸入/東京）(1) 東京ビックサイトで開催された「サステナブルファッション 2024 秋展」にホームテキスタイル委員会が出展した。

(2) 「第131回ホームテキスタイル委員会」

以下の議題について協議や意見交換、情報共有等が行なわれた。

議題：①正副委員長の交代について

②「ファッションワールド東京サステナブルファッション EXPO 2024 秋」について

④その他 報告事項、情報交換など

- ・家庭用品品質表示法の繊維製品品質表示規程の改正について
- ・「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行令の一部を改正する政令」（有機フッ素化合物/PFASの規制）について
- ・最近の各国とのEPA等通商政策について
- ・「インテリアファブリックス人材育成基礎講座 WEB」について
- ・その他情報交換

20日（月）

（輸出入/ホーチミン）(1) JETRO ホーチミン事務所を訪問し、シッパー等ローカルスタッフ向けEPAセミナーなど貿易制度関連セミナー開催についての情報収集をおこなった。

(2) 「繊維の基礎知識と品質管理セミナー」

組合員企業並びにその関連企業のベトナム人職員を対象としたベトナム語による「繊維の基礎知識と品質管理セミナー」を開催し、組合員関係企業から15社78名の申し込みがあった。

講師：一般財団法人ニッセンケン品質評価センター ホーチミン事務所

概要：①アパレル用繊維の基礎知識

②繊維・糸・テキスタイルの基礎

③アパレルの品質管理・品質基準

④アパレルの事故事例

21日（火）

（輸出入/ホーチミン）(1) ベトナム分会・管理部門分科会開催に向けて、現地組合員企業との意見交換が行われた。

(2) 「第2回ベトナム分会」

ベトナムに現地法人等を置く、組合員企業の駐在員相互の情報交換と懇親を図ることを目的としてベトナム分会を開催し、組合員企業から7社25名の申し込みがあった。

議題：講演：1)「紡績工程のメーカー視点での変化と動向」

①紡績手法による違いのおさらい

②紡績手法への投資の変化

③原料などサステナビリティに関する動向 など

講師： 村田機械株式会社

営業部

・Product Manager of VORTEX 兼 マーケティングチームリーダー

森 昭二 氏

・一東南アジアチーム チームリーダー

橋本 周一 氏

・一ベトナム担当

宝谷 俊哉 氏

24日(木)

(輸出入/大阪) 協同組合関西ファッション連合が来所され、情報交換が行われた。